南阿蘇村 地域支え合いセンターだより

第7号
2019年3月

支え合いセンターでは巡回訪問を継続しています

熊本地震から4月で3年です。
南阿蘇村では災害公営住宅が完成し入居が始まりました。
支え合いセンターでは今後もみなし仮設や応急仮設の巡回訪問を行い
一日でも早く安心した生活を送られる様、支援していきます。

見守りとこれまでの活動を振り返って

仮設の巡回

在宅の巡回

蒲島知事訪問

サロン(健康体操)

サロン活動(花植え)

雨の日も巡回

警察音楽隊

ふるさと交流会

ペッパーも参加

連絡会議

応急仮設の世帯数

応急仮設名称	岩坂	室南	室２	岸野	長陽	陽ノ丘	加勢	下野	計
当初設置日(H28)	6/24	8/3	8/25	8/1	6/24	8/19	8/24	10/4	
初回設置戸数	43	57	13	7	56	92	65	68	401
H31年3月1日	16	21	6	4	30	48	28	28	181

みなし仮設の世帯数(東海大生含む)

地区名	南阿蘇	大津町	菊陽町	熊本市	その他	計
H28年10月末	82	142	58	713	68	1,063
H31年2月末	16	32	9	21	14	92

仮設団地みんなの家でサロン活動をしています

サロン活動スケジュール

時間	9:30～11:30	13:30～15:30
月曜日	陽ノ丘仮設	長陽運動公園仮設
木曜日	下野山田仮設	加勢ノ上仮設
金曜日	室南出口仮設	岩坂仮設

※在宅の方、退去された方もお気軽にご参加下さい

相談会のご案内

●村内個別相談会の案内
TEL: 090-4776-7013
毎週金曜　10時～16時
長陽運動公園仮設団地内集落支援員事務所

●熊本県弁護士会 益城相談センター
TEL: 096-325-0009(要予約)
毎週 火・金 午後1時～4時(祝日を除く)
熊本地震に関する相談は無料

再建への助成制度「熊本型」住まいの再建加速化事業 について

名　称	内　容	金　額
転居費助成	引っ越した世帯	10万円
公営住宅入居支援	災害公営住宅に入居した世帯	10万円
民賃入居支援	賃貸を借りる初期費用	20万円
加算支援金（単身世帯　¾）	賃貸を借りる世帯	50万円
	家を建てる世帯／購入する世帯	200万円

〈自宅再建利子助成〉
被災者が金融機関等から融資を受けて住宅を新築・購入・補修するために融資を受けた際の利子相当額を助成します。

詳しくは復興推進課：0967-67-1113 にお尋ねください

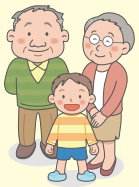
災害公営住宅への入居が始まりました

下西原1期鍵渡し

立野馬立建設状況

シリーズ健康雑学　file7

『健康』って何？

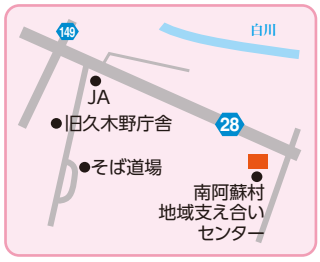


病気が無いことが健康でしょうか?
健康とは何かを考えるとき、ある医学博士の唱える定義を紹介します。
身体や心が健やかな状態だけでなく、地域・環境が健全であってはじめて「健康」と言えます。
地域・環境が健全というのは、そこに住む皆さんで考えて頂ければと思います。
また、健康面だけでなく認知症対策としても社会性が重要な要素であるとも言われています。人と顔をあわせて談笑するなどのコミュニケーションは健康にも寄与します。
健康で長生きするため、積極的に外に出ることを心がけましょう。

編集後記

間もなく平成の時代が終わろうとしています。
新しい年号となり新たなスタートとなる年です。
仮設の入居数も減り、再建が進む中、復旧のための公共工事が続いており被害が甚大だったことを実感しています。
地域支え合いセンターではこれまで同様、訪問を重ねていきますので、何でもお気軽にご相談下さい。今後ともよろしくお願いします。

お問い合わせ

お気軽にご相談ください。

南阿蘇村地域支え合いセンター
南阿蘇村大字久石2705
(南阿蘇村社会福祉協議会内)
☎　0967-67-3607
Fax　0967-67-0806